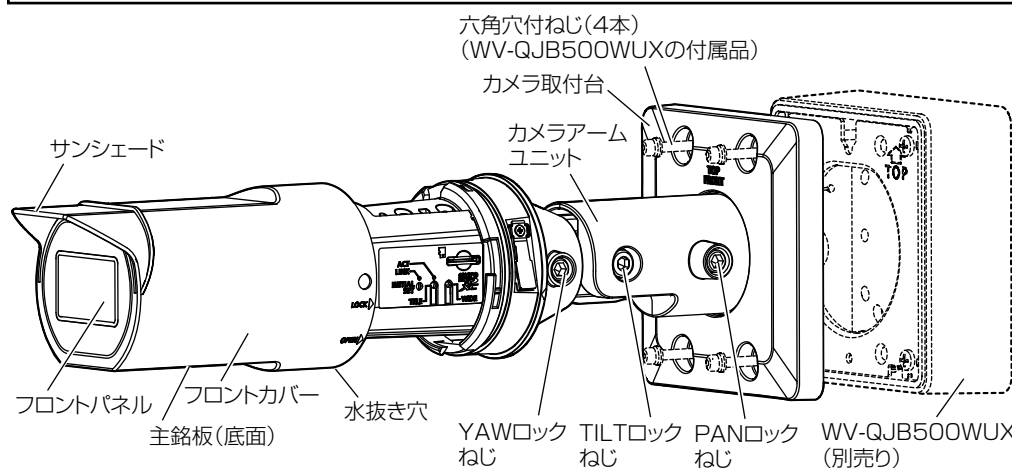
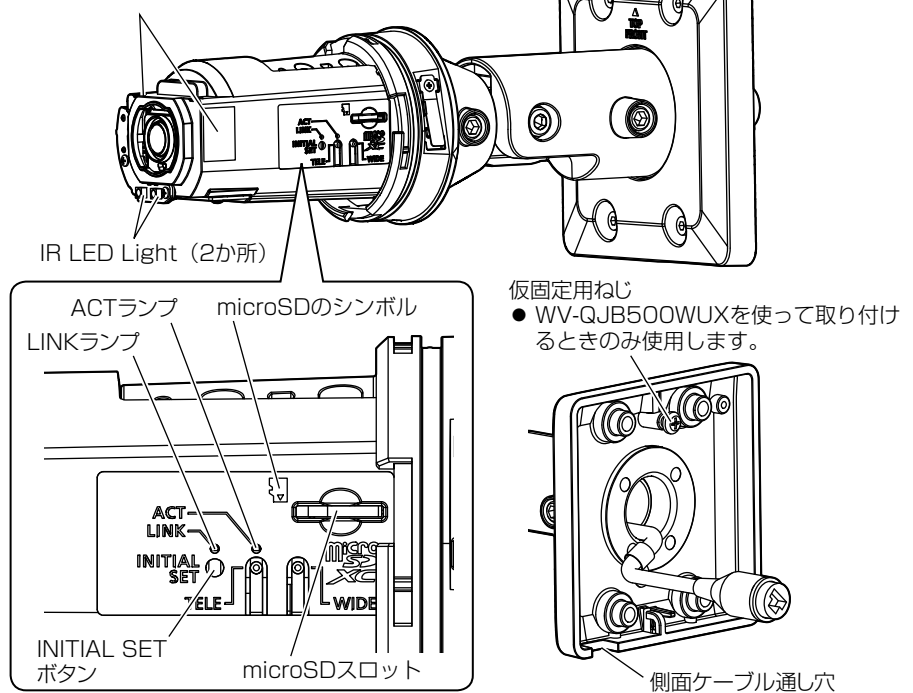


各部の名前



黒テープ(両面)
●これらの黒テープをはがさないでください。



■ランプ

メモ

- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。必要に応じてランプを消灯に設定します。

LINKランプ

ネットワーク機器と通信可能になったとき 点灯

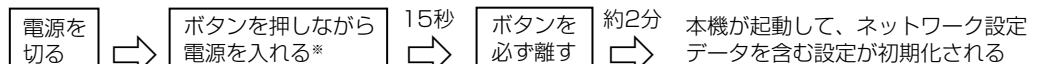
ACTランプ

カメラがデータ送受信時 緑点滅(アクセス中)

■ボタン

● INITIAL SETボタン(初期化ボタン)

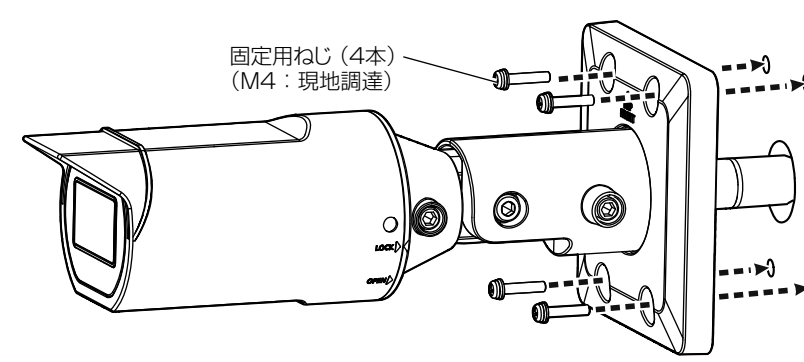
本機を初期化する場合、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。



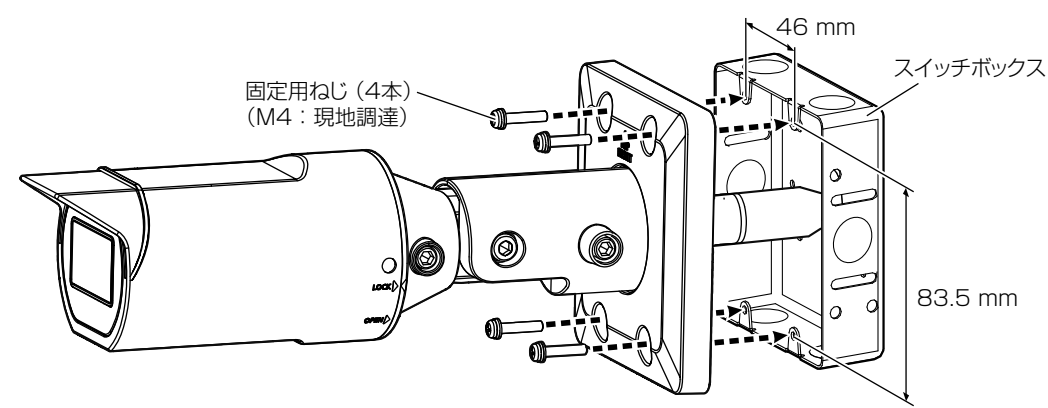
※初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

Step3 カメラを固定する(取付タイプに合わせて固定する)

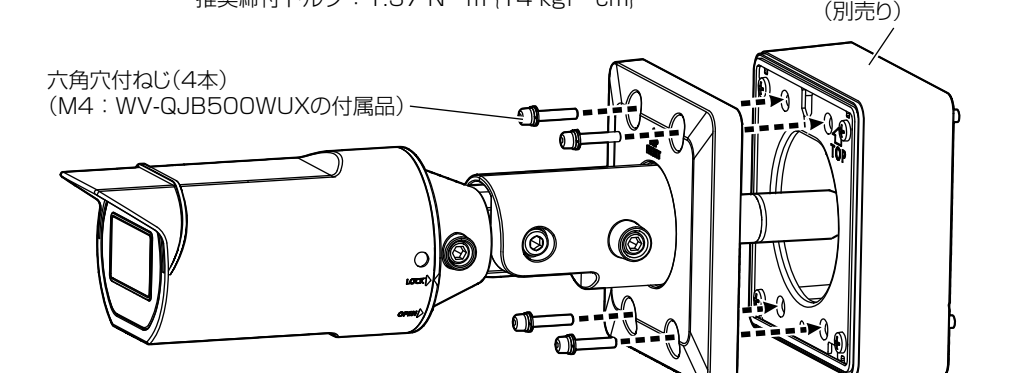
直付け 固定用ねじ(4本)(M4:現地調達)で固定する。
最低引抜強度724 N (74 kgf) /1本あたり



スイッチボックス 固定用ねじ(4本)(M4:現地調達)で固定する。
最低引抜強度724 N (74 kgf) /1本あたり



QJB500 対辺3 mmの六角レンチ(現地調達)を使って六角穴付ねじ(4本)(M4:WV-QJB500WUX付属品)で固定する。
推奨締付トルク: 1.37 N・m (14 kgf・cm)



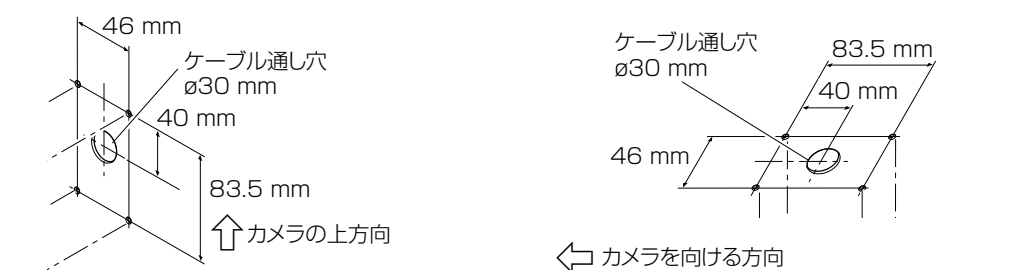
Step1 カメラの設置面を加工する(取付タイプに合わせて加工する)

共通 WV-QJB500WUXを使用しない場合は仮固定用ねじを取り外します。 ●カメラの取付高さ(取り付け後のカメラあるいはカメラ取付金具の一番低い部分)が床面から2 m 80 cm以上になるように設置面を決めてください。

直付け

設置面に穴をあける。(ねじ穴4か所/ケーブル通し穴1か所)

<壁に取り付ける場合> <天井に取り付ける場合>



- メモ**
- カメラの側面ケーブル通し穴を使用して配線する場合は、設置面のケーブル通し穴の穴あけは不要です。
 - 屋外に設置する場合は、ケーブル通し穴とねじ穴を防水処理してください。

スイッチボックス

設置面にスイッチボックスを取り付ける。

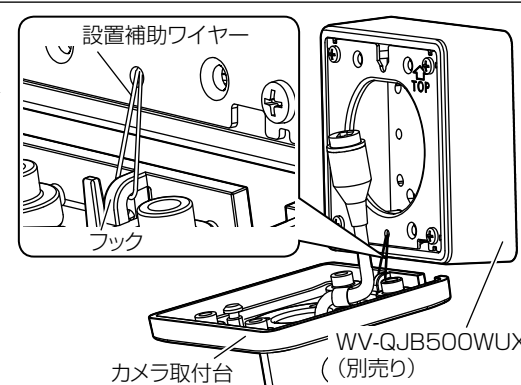
メモ

- スイッチボックスは、2つ並べて使用することをお勧めします。(片方にカメラを固定し、もう一方で配線すればケーブルの接続が容易です。)

QJB500

[1] 取扱説明書に従ってWV-QJB500WUX(別売り)を設置面に取り付ける。

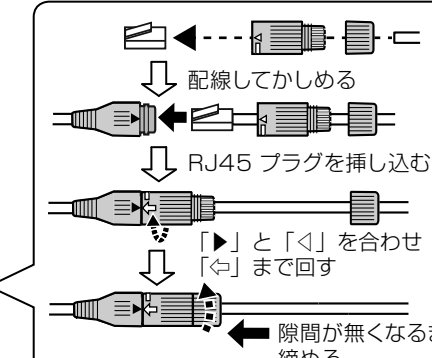
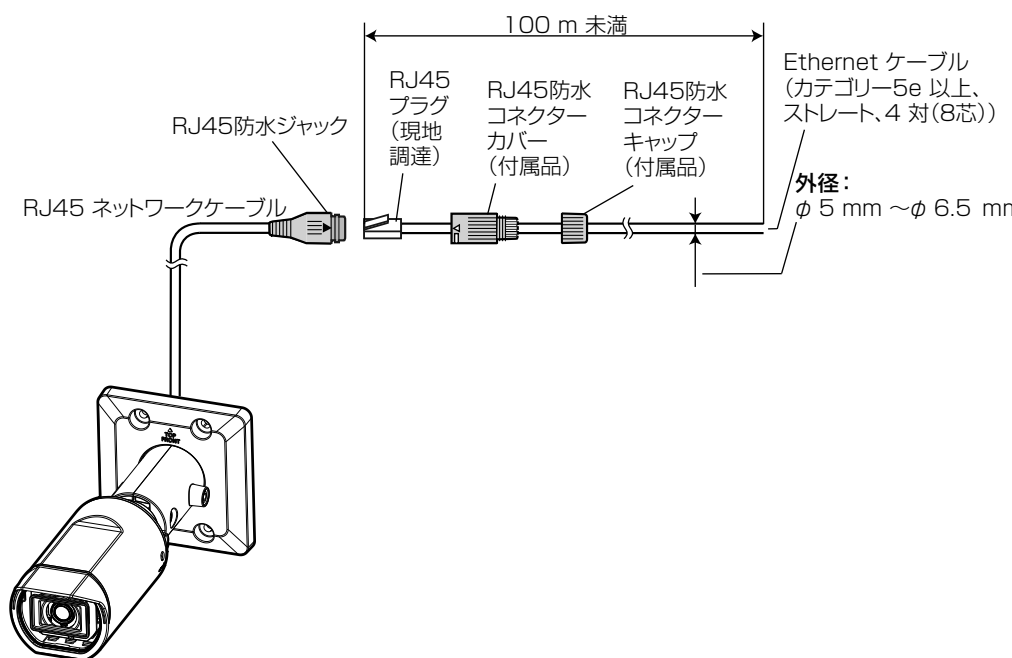
[2] WV-QJB500WUXの設置補助ワイヤーに、カメラ取付台裏面のフック部分を引っ掛けて、右図のようにカメラをぶら下げる。



Step2 ケーブルを接続する

重要

- 設置作業中に電源が入らないようにシステムの電源(PoEハブやカメラに給電する装置の電源など)を切断しておいてください。



重要

- RJ45防水コネクタ部分は、常に雨や水がかかる場所に設置しないでください。
- RJ45防水コネクタを外す場合は、必ず組み立てと逆の手順で外してください。
- Ethernetケーブルを再接続するときは、2秒以上の間隔をあけてください。素早く抜き差しすると、PoE供电装置から電源が供給されない場合があります。

Step4 調整する

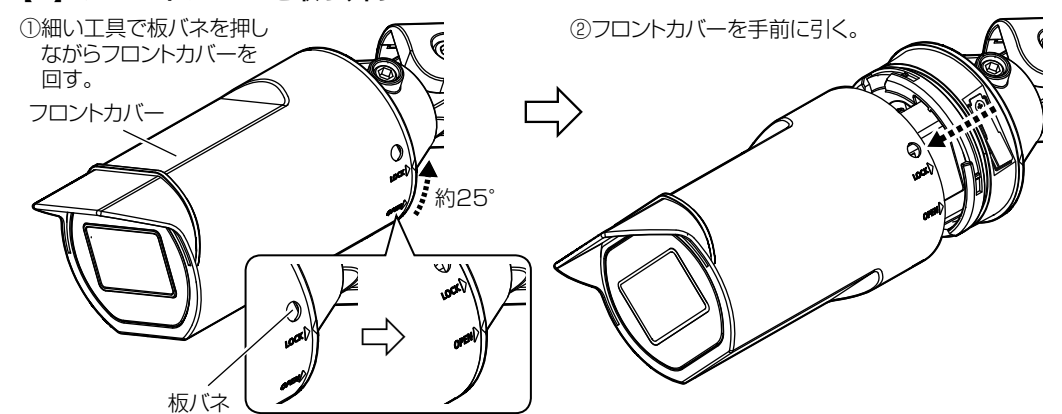
- [1] カメラの電源を入れる。
- [2] 弊社技術情報ウェブサイトの「IP簡単設定ソフトウェア」<管理番号: C0123>または「i-PRO設定ツール(iCT)」<管理番号: C0133>をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。
- [3] カメラの向きを調整する。
①TILTロックねじ、PANロックねじ、およびYAWロックねじを対辺5 mmの六角レンチ(現地調達)を使って緩めます。
②ネットワーク上のPC画面を見ながら、水平(PAN)角、垂直(TILT)角、および傾き(YAW)角を調整します。

重要

- 水平(PAN)角は±180°以上回さないでください。内部ケーブルがよじれるおそれがあります。

- ③カメラの向きを調整したあと、TILTロックねじ、PANロックねじ、およびYAWロックねじを締めてカメラを固定します。
推奨締付トルク:
PANロックねじ: 2.15 N・m (22 kgf・cm)
TILTロックねじ: 2.15 N・m (22 kgf・cm)
YAWロックねじ: 2.15 N・m (22 kgf・cm)

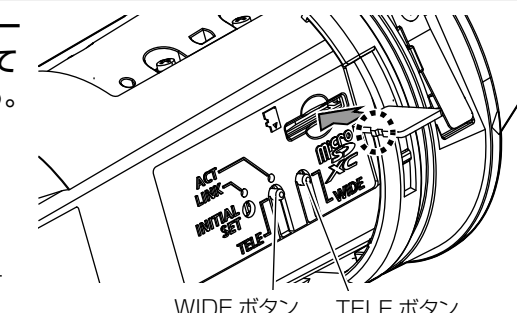
[4] フロントカバーを取り外す



[5] 必要場合は「microSDメモリーカードの取り付け・取り外し」を参照してmicroSDメモリーカードを挿入する。

[6] カメラのズーム倍率を調整する。

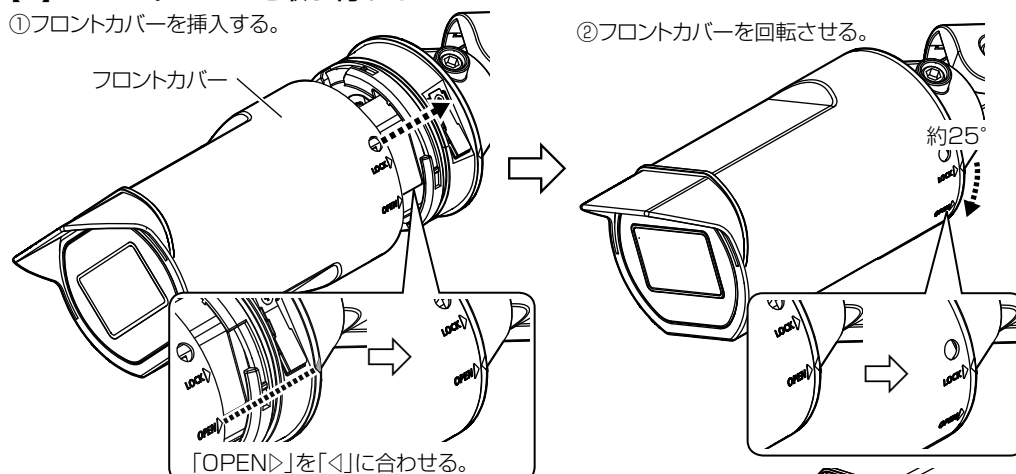
画面を見ながら、TELEボタンとWIDEボタンでズーム倍率を調整します。



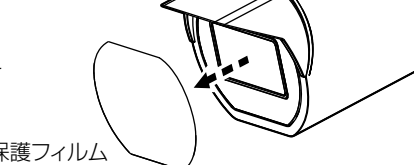
メモ

- TELEボタン、WIDEボタンを離してから約3秒後に、自動でオートフォーカスが実行されます。オートフォーカス実行中はカメラに触れないでください。
- エンクロージャーを取り付けると、フォーカスが少しずれる場合があります。その場合はエンクロージャーを取り付け、保護フィルムを取り外したあとに設定メニューからオートフォーカス機能を動作させてください。
- 解像度を640×360より上に設定している場合は、ズームの倍率によって画質が劣化することがあります。詳細は弊社技術情報ウェブサイト<管理番号: C0124>を参照してください。

[7] フロントカバーを取り付ける



[8] フロントパネルから保護フィルムをはがす。
保護フィルムをはがしたあとはフロントパネルの透明部に触れないでください。



microSDメモリーカードの取り付け・取り外し

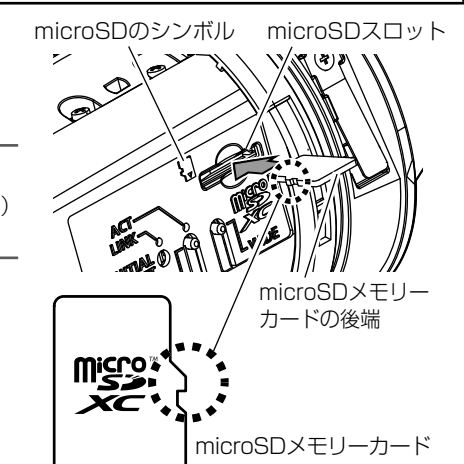
■microSDメモリーカードを取り付ける

- ①カメラよりフロントカバーを取り外します。
- ②microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッと音がすることを確認します。

メモ

microSDスロットの表面(microSDのシンボルと同じ面)より飛び出していないことを確認してください。

- ③フロントカバーをもとの位置に取り付けます。



■microSDメモリーカードを取り外す場合

- 取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。
- ①フロントカバーを取り外します。
 - ②microSDメモリーカードを音がするまで押し、飛び出さないように指で押さえながら、microSDスロットから取り外します。
 - ③フロントカバーを再度取り付けます。

重要

- microSDメモリーカードを取り外すときは、必ず設定メニューの[SDメモリーカード]タブで「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定してから取り外してください。取り外したあとに「SDメモリーカード」を「使用する」に戻してください。設定メニューについては、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

メモ

- i-PRO機器専用microSDメモリーカードの使用を推奨します。
- 本機でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットのかたは「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。